

市政に関する意識調査結果活用状況

(令和7年6月末時点)

テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
	これまでの活用状況	今後の活用予定
<p>テーマ:福岡市の住みやすさ 担当課:市長室広聴課</p>	<p>住みやすさの調査結果については広報媒体等におけるプロモーション等に活用している。 パンフレット「ふくおかボイス」、調査結果報告書を通じて、結果の公表と周知を行っている。 都市環境等に関する満足度のうち、「新鮮でおいしい食べ物の豊富さ」「就業機会の多さ」「福祉の充実」「犯罪の少なさ」「市民のマナー」については、第9次福岡市基本計画において施策の達成状況を把握していくための「成果指標」として使用している。</p>	<p>住みやすさや都市環境等に関する満足度は、現在の福岡市政の運営状況を評価する基準のひとつであるため、引き続き調査を実施し、年次比較などを行いながら、現状把握を行っていく。</p>
<p>テーマ:図書館 (令和6年度調査テーマ) 担当課:教育委員会総合図書館運営課</p>	<p>これまで福岡市総合図書館では、利用者へ向けたアンケートを実施していたが、今後の事業推進のため、今回、利用していない方を含むアンケートの実施により、図書館に対する潜在的なニーズやサービスの認知度の調査を行った。 図書館内でのサービスについて、普段利用している層でも認知度が低いものもあったため、より効果的な周知方法等の検討を行った。</p>	<p>「総合図書館第2次ビジョン」の作成において、調査結果を基に、利用頻度別、性・年代別などの集計・分析を新たに行い、総合図書館の課題の整理や、今後の事業の展望等の検討を行う。</p>
<p>テーマ:福岡市の保健福祉 (令和6年度調査テーマ) 担当課:福祉局政策推進課</p>	<p>市民の保健福祉行政に関する意識等の実態を把握するため、アンケート調査を行った。 調査結果については、次期保健福祉総合計画(計画期間:令和9年度～令和14年度)を策定するにあたっての基礎資料として活用している。</p>	<p>次期福岡市保健福祉総合計画を策定するにあたっての基礎資料として活用していく。</p>